

能登っ子おおいた交流ツアーin 中津

令和7年7月21日～25日の5日間、NP0 法人リエラ主催(中津市社会福祉協議会共催)の能登っ子おおいた交流ツアー」が開催されました。

能登の子どもを大分県に招待し、地元から離れた地域で遊び、学び、そして人との交流を通じて、震災を乗り越え、たくましく成長してもらうことを目的に、石川県能登町及び輪島市町野町の児童生徒16名が参加され、県内で様々な体験や交流を行いました。

ツアー1日目は、中津市養護老人ホーム豊寿園にて、施設の夏まつりを兼ねてのウェルカムイベントを開催し、豊寿園の入居者や児童養護施設聖ヨゼフ寮の子どもたちとの交流を楽しみました。



ツアー2日目は、耶馬溪アクアパークにて、耶馬溪町内の小学生10名と水上スキーや、カヌー・サップ、そしてバナナボートの体験を通じて、交流をはかりました。また、耶馬溪アクアパークでの活動終了後、耶馬溪コミュニティーセンターへ移動し、Team めいぶるの皆さんが作ったカレーやサラダを一緒に食べました。



2日目の午後からは、別府市、臼杵市、大分市、日田市での体験や交流が行われ、ツアーに参加された児童生徒は、常に笑顔で有意義な時間を過ごしました。石川県能登町及び輪島市町野町の児童生徒のみなさん、また中津市に遊びに来てください！